

2015年3月23日
株式会社日立製作所

日立が鉄道運行会社の FirstGroup 社から 標準型都市間車両「AT-300」の優先交渉権を獲得

株式会社日立製作所(執行役社長兼 COO: 東原 敏昭/以下、日立)の英国における鉄道システム事業会社である日立レールヨーロッパ社(取締役会長兼 CEO: Alistair Dormer)は、このたび、鉄道運行会社の FirstGroup plc(以下、ファーストグループ社)から、英国運輸省(以下、DfT: Department for Transport)の承認を条件に、ファーストグループ社の子会社である First Great Western Limited(以下、ファースト・グレート・ウェスタン社)が運営する英国南西部の路線に向けた、標準型都市間車両「AT-300」173 両(29 編成)の納入に関する優先交渉権を獲得しました。

日立が優先交渉権を獲得した標準型都市間車両「AT-300」の車両数は、9 両編成電車 7 編成、5 両編成電車 22 編成の合計 173 両(29 編成)です。現在、運行開始から 40 年以上を経過した高速車両が利用されている、英国都市部のロンドン・パディントンから英国南西部のプリマスおよびペンザンスを結ぶ主要路線向けに、新たな都市間高速車両として投入されます。

本路線では、5 両編成電車を組み合わせて 10 両(2 編成)で利用するなど、運行計画に合わせて車両編成をフレキシブルに構成して運行させることが可能であり、また、オプションとして 30 編成が追加される可能性があります。

今回、納入を予定している標準型都市間車両「AT-300」は、2012 年に受注した DfT の都市間高速鉄道計画(IEP: Intercity Express Programme)向けに設計された Class 800 シリーズをベースにしており、電化区間だけでなく、非電化区間でも走行するために、車両の床下にディーゼルエンジン付き発電機を装備しています。今回の車両は、デボン州やコーンウォール州での急勾配に対応すべく、エンジンの出力を IEP 向けの車両よりも向上させています。また、ロンドンーニューベリー間の電化区間に加え、プリマスーペンザンス間の長い非電化区間をディーゼルエンジン付き発電機からの電力を使用して走行するため、IEP 向けの車両よりも大型の燃料タンクを備えています。

ファースト・グレート・ウェスタン社 Managing Director マーク・ホップウッド(Mark Hopwood)コメント

「今回、日立への優先交渉権付与により、正式契約にいたる道が開けたことを大変喜ばしく思います。現在、英国南西部では運行開始から 40 年以上を経過した車両が利用されています。それらの車両を、日立の高い快適性を備えた最新型車両に置き換えることで、非常に大きな利便性が乗客にもたらされるものと考えています。我々は、本日、DfT による認可を受けた鉄道運営のフランチャイズ権獲得に向け、今回の車両調達も含めさまざまな取り組みを行ってきました。現在、本調達におけるファイナンスの獲得に向け調整中であり、DfT による最終的な本計画に対する承認は 6 月末となる予定です。」

日立レールヨーロッパ社 COO アンディ・バー(Andy Barr)コメント

「今回、納入する電気・ディーゼル併用仕様の標準型都市間車両「AT-300」は、Great Western Main Line(GWML)とEast Coast Main Line(ECML)向けに開発されたClass800シリーズを、プリマスからペンザンスを結ぶ路線向けに改良したものです。本車両は、多くのユーザーからのフィードバックを生かし、短距離から長距離の移動までを乗客が快適に過ごせるような利便性の向上を図っています。今回、ファーストグループ社から優先交渉権を得られたことは、既に築かれている日立との関係をより強固なものにするもので、2018年以降の運行開始に向け、車両の製造・納入を進めるべく、両社で正式契約に向けた交渉を進めていきます。」

今回の優先交渉権の獲得により、標準型都市間車両「AT-300」の納入車両数は、既に受注しているClass395の174両(29編成)やClass800シリーズの866両(122編成)と合わせ、合計1,213両(180編成)となります。

今後も、世界各国の鉄道計画について積極的な受注活動を継続し、鉄道システムのグローバル展開を加速していきます。

■標準型都市間車両「AT-300」車両について

日立が開発した標準型都市間車両「AT-300」は、高速での都市間交通向けに設計されており、シリーズには、2005年に受注し、英国都市部のロンドン・セントパンクラスからドーバーを結ぶ高速線とケント州沿線の在来線を走行する、ジャベリンの愛称で知られるClass395や、2012年に受注し、本年3月に英国に第一編成が到着したIEP向けのClass800シリーズがあります。最高速度はClass395が225km/h、Class800シリーズが201km/hです。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
